

PRESS RELEASE

味の素株式会社 グローバルコミュニケーション部
〒104-8315 東京都中央区京橋 1-15-1

2025年9月30日

～AI献立自動生成サービス「AI献立プランナー」で給食業界のDX化に貢献～ 味の素(株)、給食業界向けシステム・パッケージソフト開発を行う (株)カイトテクノロジーとの協業による実証実験を開始

味の素株式会社(社長：中村 茂雄 本社：東京都中央区)は、給食業界向けのシステム・パッケージソフト開発を手掛ける株式会社カイトテクノロジー(社長：勝屋 嘉恭 本社：東京都新宿区、以下カイトテクノロジー社)との協働により開発したAI献立自動生成サービス「AI献立プランナー」(β版)の有用性に関する実証実験を、複数の給食事業会社で開始します。

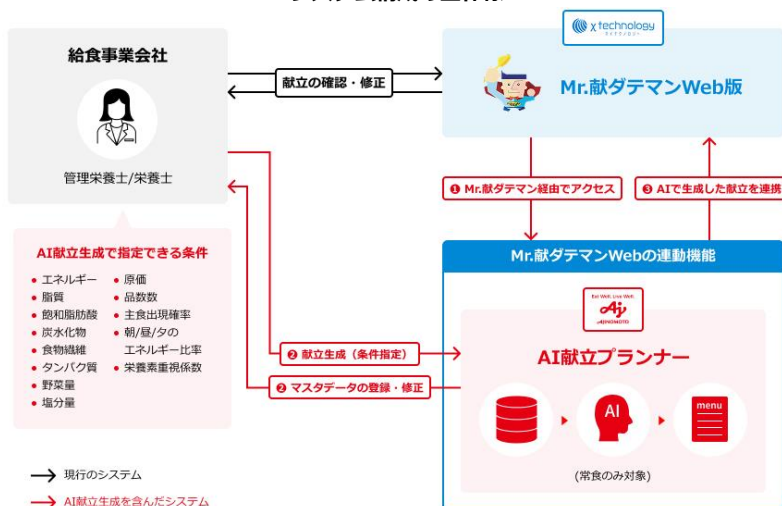
当社は、カイトテクノロジー社が数多くの給食現場で展開している栄養・給食管理ソフト「Mr.献ダテマンWeb」※の連動機能として「AI献立プランナー」を提供することにより、給食事業のDX化に貢献し、業界の課題解決とさらなる活性化を目指します。

※栄養士や管理栄養士が使用する栄養・給食管理ソフト(<https://kk-tas.jp/>)。献立作成・栄養管理・発注管理・在庫管理・原価管理などの給食業務を幅広くサポート。病院・介護施設・保育園・学校・給食会社他、多様な施設に導入されている。



給食業界では、慢性的な人手不足によって管理栄養士の業務負荷の増加が課題となっており、とりわけ献立作成業務においては、各社とも多くの方々が手作業で行っているという業務負荷の高さから、デジタル技術の導入検討が進められています。「AI献立プランナー」は、給食事業会社各社が保有する献立・料理データを活用し、ユーザーである管理栄養士のニーズを満たす献立を自動で生成できる機能を特長としており、業務の簡易化・効率化を目的としたサービスです。栄養素や原価・季節性・行事食対応などの条件を入力することで、「Mr.献ダテマンWeb」に登録されたデータを選択して組み合わせることで献立を作成することができます。

システム構成の全体像



給食現場で求められる具体的な献立条件には以下のような例があります。

- 栄養バランスの取れた献立
- 朝昼夕それぞれ目標の原価水準を満たす献立
- 一定期間、料理や使用食材が重複しない献立
- 正月・クリスマスなど行事に合わせた献立
- その他各現場の独自ニーズ・ルールに合わせた献立

「AI献立プランナー」では、上記のような条件に合致した献立を、1日1食から3食、最大で数カ月分まで生成することが可能となります。また本サービスは、当社独自のアルゴリズムとGUIの搭載による現場毎の柔軟なカスタマイズや直感的な操作、SaaSとしての汎用性の高さを特長としており、現場で働く管理栄養士の方々の業務負担の軽減と、より付加価値の高い業務に取り組める環境の創出を図ることができます。

サービス画面の一例(生成された献立表)

The screenshot displays the 'AI献立プランナー' (AI Diet Plan Planner) interface. It shows a 7-day average price of 247.2 yen. The main content area is divided into three columns for July 1st (Sun), July 2nd (Mon), and July 3rd (Tue). Each column lists meals for Breakfast, Lunch, and Dinner, with options to regenerate or delete. A '再生成する食事を選択' (Select meal to regenerate) dialog is open for July 2nd's Lunch. The bottom section shows a nutritional analysis table with columns for Energy, Protein, Fat, and Carbohydrates.

サービス画面の一例(AI献立生成条件設定画面)

The screenshot displays the 'AI献立生成条件設定画面' (AI Diet Plan Generation Condition Setting Screen). It includes a table for setting conditions for each meal (Breakfast, Lunch, Dinner) with columns for '1度献立に使われた料理が、再び献立として出現するまでの期間(日数)' (Period in days until a dish used in a meal appears again as a meal). The bottom section shows a summary table with columns for '1食ごとに原価目標・上限・下限を設定することができる' (Can set target, upper limit, and lower limit for original price per meal).

当社は「アミノサイエンス®で人・社会・地球のWell-beingに貢献する」という志(パーパス)に沿って、今後も食を取り巻く社会課題や一人ひとりの食課題解決につながる製品・サービスを開発し、協業によるデジタル接点の拡大なども含め、さらに幅広い層への普及に取り組んでいきます。

参 考

■カイトテクノロジー社概要

- (1)社 名：株式会社カイトテクノロジー(Chi-technology Co., Ltd.)
- (2)所 在 地：東京都新宿区内藤町87 大木戸庁舎6階
- (3)設立時期：2015年12月17日(前身のウィズソフト株式会社は1990年3月29日設立)
- (4)代 表 者：勝屋 嘉恭
- (5)事業内容：システム開発事業・パッケージソフト開発販売事業
- (6)従業員数：383名(グループ合計 2024年8月現在)
- (7)ホームページ：<https://chitech.co.jp/>

■カイトテクノロジー社 2025年9月30日プレスリリース

給食・栄養管理ソフト「Mr.献ダテマンWeb」の新機能
味の素(株)と「AI献立プランナー」協働開発・実証実験を開始
<https://kk-tas.jp/press-release/250930press.pdf>

■2023年11月20日プレスリリース

味の素(株)の献立生成プログラムを明治安田生命(相)がアプリに採用
<https://news.ajinomoto.co.jp/2023/11/20231120-01.html>

味の素株式会社・味の素グループの詳細：[味の素株式会社 ~Eat Well, Live Well.~](#)

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先：[Pr_media](#)